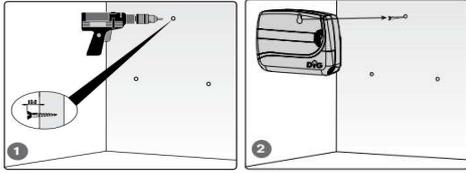
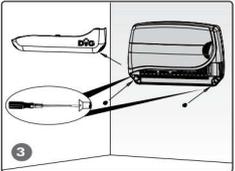


T-004 ACタイマー6(8)口用 取扱説明書

1. タイマー本体取付方法



①付属のビスを12mm残してねじ込みます。



③本体正面の下(両端)に付属のビスをねじ込み本体を固定して下さい。

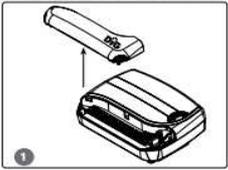
・付属のネジを使用出来る場所は木質の厚い壁面です。



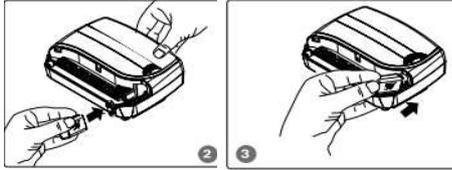
②本体裏の上中央に引っ掛けて下さい。

2. 接続方法

・乾電池(予備電源)

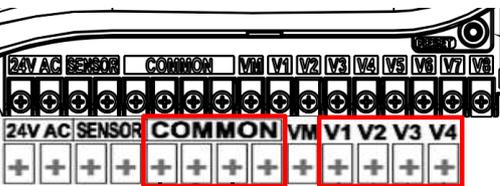


①蓋を開けます。



②付属の9V電池を接続し本体の中に押し込んで下さい。

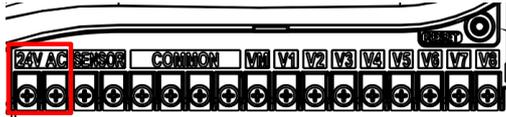
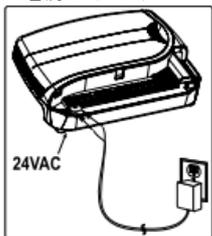
・AC電磁弁



①左図の通り『COMMONとV1』『COMMONとV2』～という組み合わせで、電磁弁を接続します。(VMはマスタバルブです。)

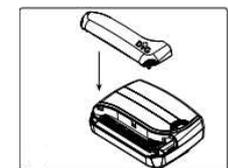


・電源アダプター



①本体左端にある『24V AC』のネジを+ドライバーで緩め、電源アダプターのコードの先端(導線)を接続します
 ②電源アダプターをコンセントに差し込みます。
 ※電源アダプターは100V電源のみ使用可能です。

<注意> 電源アダプターのコードの先端(導線)をタイマーに接続する際は、絶対にコンセントから外した状態で、接続してください！！



③蓋を閉めます。

3. ボタン・ダイヤル操作方法

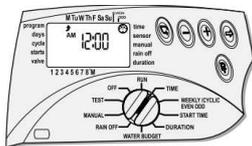
 : ダイヤルセクター（プログラミングモードを選択します。）

ダイヤル 表示	機能
RUN	自動散水プログラムの作動
TIME/DATE	現在日付時刻の設定
WEEKLY/CYCLIC/EVEN/ODD	散水日の設定(曜日・日にち毎・奇数日・偶数日)
START TIME	散水開始時刻の設定
DURATION	散水時間(電磁弁の開放時間)の設定
WATER BUDGET	散水時間のパーセンテージコントロール
RAIN OFF	レインオフ
MANUAL	手動散水
TEST	テスト
OFF	停止

※通常はダイヤルセクターを『RUN』に合わせて下さい。

-  モードボタン : ディスプレイの表示を全体にわたって移動します。
-  マイナスボタン : 選択された数字を下げます。【例】時間を6:00から5:00に変更する場合
-  プラスボタン : 選択された数字を上げます。【例】時間を6:00から7:00に変更する場合
-  アローボタン : 時間、分など表示を選択する為に使用します。点滅している数字だけを変更することができます。
-  プログラムボタン : プログラムA、B、CおよびX(ライト等)の選択ができます。

4. 現在日付時刻の設定方法



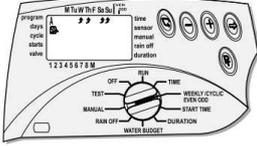
現在の日付と時刻を設定します。

- ①ダイヤルセクターを『TIME/DATE』に合わせて下さい。
- ② を押すと時間が点滅するので、 を使って現在の”時”に合わせて下さい。
- ③ を押すと点滅が時間から分に移動するので、 を使って現在の”分”に合わせて下さい。
- ④ を押すとYEARが点滅するので、2011年なら1 を使って現在の”年”に合わせて下さい。
- ⑤ を押すとMONTHが点滅するので、10月なら1 を使って現在の”月”に合わせて下さい。
- ⑥ を押すとDAYSが点滅するので、25日なら2 を使って現在の”日”に合わせて下さい。
- ⑦ を押すと現在時刻が表示され、設定終了です。

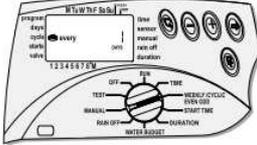
5. 散水日の設定方法(曜日・日にち毎・奇数日・偶数日)

このコントローラーはA・B・C(液晶画面の左上)の3つのプログラムまで設定が可能です。
 (プログラムはA・B・Cのいずれか一つだけの設定も可能です。A・B・C全て設定する必要はありません。)
 また、1つのプログラムに①～⑤の5種類のモードの選択が可能です。
 (モード設定は、全て設定する必要はありません。使用したいモードを選択し、設定してください。)

ダイヤルセクターを『WEEKLY/CYCLIC/EVEN/ODD』に合わせて下さい。
 (P)を押して、A・B・Cを決めます。まずはAから設定していきます。※1
 [プログラムXはライト等に使用します。散水は使用不可です。
 また、V4のバルブの接続箇所のみ使用可能です。設定はウィークリーモードのみです。]



①WEEKLYモード(曜日)の設定
 daysの右横の液晶画面(1)が表示されます。※2
 (2)を押すとM(月曜日)の下の液晶画面(3)が、点滅を始める(4)で、で移動しながら
 散水する曜日は+ 散水しない曜日- を押して設定して下さい。
 (5)が付いた曜日が散水する曜日になります。



②CYCLICモード(日にち毎)の設定
 (6)を押すとcycleの右横の液晶画面(7)が表示されます。※2
 (8)を押すと液晶画面の右下のDAYSの上の1が点滅を始める(9)で設定して下さい。
 設定範囲: 1~30 【例】1を設定すると、1日1回散水し、3を設定すると、3日に1回散水します。



③EVENモード(偶数日)の設定
 (6)を押すと液晶画面にEVENと表示されます。※2
 (8)を押し、①の曜日設定と同じ方法で、曜日を設定をします。
 【例】W(水曜日)のみ(5)を設定すると、2日・4日・6日～の偶数日の水曜日のみ散水します。



④ODDモード(奇数日)の設定
 (6)を押すと液晶画面にOddと表示されます。※2
 (8)を押し、①の曜日設定と同じ方法で、曜日を設定をします。
 【例】Th(木曜日)のみ(5)を設定すると、1日・3日・5日～の奇数日の木曜日のみ散水します。



⑤OFFモード(停止)の設定
 (6)を押すと液晶画面にOFFが表示され、①②③④のモードを停止します。
 A・B・Cのプログラムを個別に停止することにより、プログラムの選択が可能です。

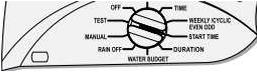
A・B・C全てのプログラムを設定したら、A・B・Cにそれぞれ使用するモードを①～⑤から各1つ選択し、表示させます。

※1: 表示されない場合は表示されるまで(6)を押してください。
 ※2: 表示されない場合は表示されるまで(6)を押してください。

6. 散水開始時刻の設定方法

プログラムA・B・C毎に、散水開始時刻の設定が可能です。

[プログラムAの設定をする場合]



①『WEEKLY/CYCLIC EVEN/ODD』をプログラムAと表示した状態で
 ダイヤルセクターを『START TIME』に合わせて下さい。
 ②(2)を押し、「4, 現在日付時刻の設定方法」と同じ方法で1回目の散水開始時刻を設定して下さい。
 設定を終えたら(6)を押して2~4回目の散水開始時刻の設定をして下さい。
 OFFにする場合は、「PM11:00→OFF→AM12:00」となります(4)で設定して下さい。

※次の散水開始時刻が、前の散水時間(お水をまく時間)もしくは散水停止時刻とかぶる場合、
 作動されないのをご注意下さい。

プログラムB・Cの設定をする場合は、プログラムAと同様に設定して下さい。

7. 散水時間(お水をまく時間)の設定方法

プログラムA・B・Cの各バルブ(電磁弁)V1~4毎に、散水時間(解放時間)の設定が可能です。

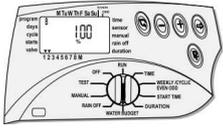
[プログラムAのバルブ(電磁弁)V1~4を設定する場合]



①WEEKLY/CYCLIC EVEN/ODD時プログラムAを表示した状態で
 ダイヤルセクターを『DURATION』に合わせて下さい。
 ②バルブ(valve)1の上に(1)が点滅していることを確認してください。
 (2)がバルブ1の上にない場合(6)を押して1の上に移動して下さい。
 ③(2)を押し、「4, 現在日付時刻の設定方法」と同じ方法で、散水時間を設定して下さい。
 (電磁弁開放時間最大3時間59分)
 ④(6)を押し、バルブ2~4をバルブ1と同様に設定して下さい。
 ※散水を止めたいバルブは散水時間を「0:00」に設定してくだ(1)が消え、散水が止まります。
 ※バルブは1~6(8)まで順番に連動します。

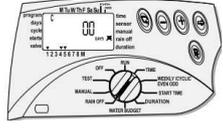
プログラムB・Cの設定をする場合は、プログラムAと同様に設定して下さい。

8. 散水時間のパーセンテージコントロールの設定方法



季節に応じてプログラムA・B・C毎に、散水時間「10%～190%」の間での設定が可能です。
 通常は「100%」にしておいて下さい。(％は時間の割合です。)
 【例】散水時間を「0:10(10分間)」に設定している場合は、
 パーセンテージコントロールを「10%」に設定すると、1分間散水します。
 ①ダイヤルセレクターを『WATER BUDGET』に合わせて下さい。
 ②PでプログラムA・B・Cのいずれかを選択して下さい。
 ③→を押すと「100%」が点滅を始めるの+/-で「%」を設定して下さい。

9. レインオフの設定方法



プログラムA・B・Cは、それぞれ「1日～240日」の間、散水を停止することが可能です。
 ①ダイヤルセレクターを『RAIN OFF』に合わせて下さい。
 ②PでプログラムA・B・Cのいずれかを選択して下さい。
 ③→を押すと「00」が点滅を始めるの+/-で設定して下さい。

10. 手動散水方法

手動で散水が可能です。また、バルブを開く方法は3通りあります。

[A・B・Cいずれかのプログラムの全てのバルブを1から順番に開く方法]

- ①ダイヤルセレクターを『MANUAL』に合わせて下さい。
- ②PでプログラムA・B・Cのいずれかを選択して下さい。
- ③+を押すと、選択したプログラムのバルブが、1から順番に開きます。

[A・B・Cいずれかのプログラムの1つのバルブを開く方法]

- ①ダイヤルセレクターを『MANUAL』に合わせて下さい。
- ②PでプログラムA・B・Cのいずれかを選択して下さい。
- ③▼を押すと▼が点滅を始めるの→、で開きたいバルブを選択して下さい。
- ④+を押すと、選択したバルブが開きます。

[A・B・C全てのプログラムの全てのバルブを開く方法]

- ①ダイヤルセレクターを『MANUAL』に合わせて下さい。
- ②programの横の液晶画面に「ABC」が表示される→、を押して下さい。
 液晶画面の真ん中に「StoP」という文字が表示されます。
- ③+を押すと「run」が表示され、A・B・C全てのプログラムのバルブがAの1から順番に開きます。

※散水途中でバルブを閉じたい時-を押します。

11. テスト方法

バルブ(電磁弁)V1～4を試しに開くことが可能です。

- ①ダイヤルセレクターを『TEST』に合わせて下さい。
- ②▼を押すと▼が点滅を始めます。
- ③+を押すとバルブ1が開きます。
- ④もう一度+を押すとバルブ1が閉じ、バルブ2が開きます。
 (バルブ3～4も+を押すと、同様に開閉します。)

※散水途中でバルブを閉じたい時-を押します。

12. OFFモードの設定方法

全てのプログラムを停止することが可能です。

- ①ダイヤルセレクターを『OFF』に合わせて下さい。
- ②OFFが点滅するので+を押すと、点滅が止まり、全てのプログラムが停止します。

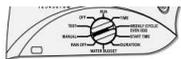
※解除方法:ダイヤルをRUNに合わせてるとOFFが解除されます。

13. RUNモードの設定方法

プログラムが作動します。
 ダイヤルセレクターを『RUN』に合わせて下さい。
※通常はダイヤルセレクターを『RUN』に合わせておいて下さい。

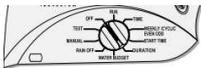
14, 自動散水の停止方法

自動散水を途中で停止することが可能です。また、バルブを閉じる方法は2通りあります。



[ダイヤルセレクター『MANUAL』を使用する方法]

- ①ダイヤルセレクターを『MANUAL』に合わせて下さい。
- ②**⊖**を押すとバルブが閉じます。

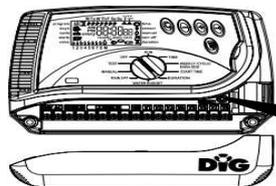


[ダイヤルセレクター『OFF』を使用する方法]

- ①ダイヤルセレクターを『OFF』に合わせて下さい。
- ②**+**を押すとバルブが閉じます。

15, リセット方法

現在時刻並びに全てのプログラムをリセットする場合は、蓋を開けて、リセットボタンを押して下さい。



リセットボタン(すべてを初期化します。)

16, 注意事項

- ・T-004 ACタイマー4口用は**防水ではありません。必ず屋内で使用して下さい。**
また、多湿状態の場所で使用されますと、中の基盤が錆び、故障の原因に繋がりますので、乾燥した場所で、散水がかからないよう設置してください。
- ・レインセンサーを接続する際は、『SENSOR』の部分に取り付けてある、U字の金具を外して下さい。
- ・電源アダプターのコードの先端をタイマーに接続する際は、危険ですので必ずコンセントから外した状態で接続してください。万が一、コンセントを接続した状態で、2本のコードの先端が接触した場合、電源アダプターがショートし、使用不可能になります。
- ・停電時はタイマーが止まる為、散水不可です。ただし、9V乾電池の予備電源があるので、プログラムは保存します。
※9V乾電池はアルカリ乾電池(約1年持ちます)を推奨します。1年に一度交換して下さい。